

いまの社会を、憲法通りにつくり変えよう

憲法改悪ストップ兵庫県共同センター週刊ニュース

650-0012 神戸市中央区北長狭通5-2-10・兵高教組会館4F

電話：078-366-6855 FAX：078-366-6856

Eメール：kenpou-hgkyodo@s9.dion.ne.jp

HP：https://kenpou-hyougo.sakura.ne.jp/

憲法を活かそう

No.930

2023年

11月2日

当センターのホームページアドレスが変わりました。 <https://kenpou-hyougo.sakura.ne.jp/>

大いに活用を!

戦火よびこむ「安保三文書」破棄せよ、戦争の覚悟でなく、平和の国づくりを たたかい続けよう

神戸市西区の“玉津地域”に

憲法共同センター設立!!

10月20日、玉津郷土館で“戦争する国づくりストップ! 憲法を守り・活かす玉津共同センター”の第1回総会が開かれ、25人が参加し学習と討論の上、方針案を採択し正式発足しました。県センター津川代表が「いま大切なのは『戦争への覚悟』ではなく『平和な国づくりの決意』」と題して講演しました。

玉津地域は西明石駅の北方にあり、約6千世帯、町内全域で弥生式土器が出土する全国的にも有名です。

センター設立の目的は、『岸田政権が進める改憲・戦争する国づくりを阻止することを目指して、ともに学び、共同して宣伝・署名運動に取り組む』としました。

構成は、神戸医療生協なでしこ支部、憲法9条を守る玉津の会、新日本婦人の会こすもす班、たまつ日本共産党後援会、年金者組合西区支部の5団体で、それぞれから役員も選出され、全会一致制で出発となりました。

こうした地域での“憲法共同センター”の発足は、兵庫県でも初めてで、今後各地で学び会いたいと思います。

「軍拡・増税・健康保険証廃止」やめよ

10・19県下いっせい宣伝の続報

「軍拡・増税・健康保険証廃止」やめよ、全県いっせい宣伝が10月19日に行われました。よびかけたのは兵庫憲法共同センター・兵庫革新懇で、この日はJR・阪急・阪神・スーパー前など23カ所で、また都合でこの日以前の行動は7ターミナル、計30ヶ所での大規模な宣伝となりました。中央「大軍拡・増税NO! 連絡会」作成のリーフは約1万枚活用されました。

9条改憲NO! 市民アクション・立花は、19日午後5時から、JR立花駅2階回廊で事前に届いた「軍拡・増税、保険書廃止」ダメのリーフを配布しながら宣伝しました。参加者は8人で、リーフの受け取りは96人で、いままでに比べて大盛況でした。

リーフ配りでは、無言でなく「健康保険証を残そう」「憲法を守ろう」などなどの“一声”かけたら、

立ち止まって受け取る人が多く、参加者も元気が出ました。

洲本市イオン前の宣伝行動、パレスチナ・ガザ地区で病院が攻撃され「500名が死亡」と報道され緊迫した情勢の下、洲本イオン前で行動しました。

ロシアによるウクライナ侵略に続く、ハマスとイスラエルの戦争拡大、暴力の応酬、かり出される兵士の姿・・・これと憲法9条を持つわが国の姿を、いろいろスピーチしました。人通りは多くはありませんが、若い人たちの関心が高く、じっと話に聞きにくる人、リーフを受け取る姿が目立ち、10名の参加者にとっても大変有意義でした。

淡路革新懇は、島内の全高校門前で『高校生ビラ』を約1100枚配布しています。その結果、いま淡路革新懇ホームページに、高校生からの感想や意見がぎっぎ届いています。

《壊憲阻止・戦争法等廃止・野党共闘・原発・行動案内》

- ※11/3(祝)14:00「JR加古川駅前」2市2町総がかり行動
- ※11/11(土)12:00「神戸大丸前」原発やめよイレブンアクション
- ※11/14(火)12:15「東遊園他入り口」恒例の憲法昼パレード

◆◆◆地域や団体の催し◆◆◆

★★★ 11月4日(土) 14時～

沖縄・平和、連帯のつどい

主催：9条改憲NO! 西宮芦屋民アクション

場所：西宮市立勤労会館ホール

講演：仲山忠克弁護士・沖縄革新懇代表世話人

『安保三文書と沖縄の今』

資料代：¥500

(連) 090 - 5976 - 8665

★★★ 11月11日(土) 14時～

航空機騒音問題学習会

場所：淡路市中央公民館

報告1：安藤真一さん・淡路の空を守る会事務局長

『取り組みと教訓、そして騒音の実態』

報告2：雨松康之さん・淡路革新懇

『問題の本質と今後の取り組み』

参加無料

(連) 070 - 5652 - 8091